

(様式例 3)

## 講 師 一 覧

担当科目 (項目)	講師氏名	要件 番号	専任 兼任 の別
1. 職務の理解 (1) 多様なサービスの理解 (2) 介護職の仕事内容や働く現場の理解	菊池 博昭	⑦ ⑦	兼任 兼任
2. 介護における尊厳の保持・自立支援 (1) 人権と尊厳を支える介護	鳩岡 貴士	⑥	兼任
2. 介護における尊厳の保持・自立支援 (1) 人権と尊厳を支える介護	平野 因	⑥	兼任
2. 介護における尊厳の保持・自立支援 (2) 自立に向けた介護	川畑 春一郎	⑥	兼任
3. 介護の基本 (1) 介護職の役割, 専門性と多職種との連携 (2) 介護職の職業倫理	福岡 和幸	② ②	兼任 兼任
3. 介護の基本 (3) 介護における安全の確保とリスクマネジメント (4) 介護職の安全	千代川 智紀	② ②	兼任 兼任
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (1) 介護保険制度	小山 恵	④	兼任
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (2) 医療との連携とリハビリテーション	中村 碧里	①	兼任
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (3) 障害者自立支援制度およびその他制度 9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	村上 真理子	④ ⑤	兼任 兼任
5. 介護におけるコミュニケーション技術 (1) 介護におけるコミュニケーション	鈴木 明子	②	兼任
5. 介護におけるコミュニケーション技術 (2) 介護におけるチームのコミュニケーション	中野 清子	②	兼任
6. 老化の理解 (1) 老化に伴うこころとからだの変化と日常	中村 奈津実	②	兼任
6. 老化の理解 (2) 高齢者と健康	宮田 千晶	②	兼任
7. 認知症の理解 (1) 認知症を取り巻く状況 (3) 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 (4) 家族への支援	川原 恵美子	① ① ①	兼任 兼任 兼任
7. 認知症の理解 (2) 医学的側面からみた認知症の基礎と健康管理	川端 智栄	②	兼任

講 師 一 覧

担当科目 (項目)	講師氏名	要件 番号	専任 兼任 の別
8. 障がいの理解 (1) 障害の基礎的理解 (2) 障害の医学的側面, 生活障害, 心理行動の特徴, かかわり支援等の基礎的知識	澤口 祐子	② ②	兼任 兼任
8. 障がいの理解 (3) 家族の心理, かかわり支援の理解	佐々木 亮太	①	兼任
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (1) 介護の基本的な考え方 (2) 介護に関するこころのしくみの基礎的理解	平野 亜希子	① ①	兼任
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	後藤 友理	⑤	兼任
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (4) 生活と家事	佐々木 寿美子	①	兼任
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (5) 快適な居住環境整備と介護	千葉 恵子	①	兼任
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (6) 整容に関連した, こころとからだのしくみと自立に向けた介護	藤井 祥吾	①	兼任
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (6) 整容に関連した, こころとからだのしくみと自立に向けた介護	八幡 晃亘	①	兼任
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (7) 移動, 移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	藤原 圭佐	①	兼任
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (7) 移動, 移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	植田 真未	①	兼任
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (7) 移動, 移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	佐藤 和樹	①	兼任
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (7) 移動, 移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	佐々木 公輔	①	兼任
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (8) 食事に関連した, こころとからだのしくみと自立に向けた介護	藤井 暁絵	①	兼任
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (8) 食事に関連した, こころとからだのしくみと自立に向けた介護	道又 久子	①	兼任
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (9) 入浴, 清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	田原 英昭	①	兼任
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (9) 入浴, 清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	藤元 淳	①	兼任

講 師 一 覧

担当科目（項目）	講師氏名	要件 番号	専任 兼任 の別
9 ころとからだのしくみと生活支援技術 (10)排泄に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護	八重樫 光彦	①	兼任
9 ころとからだのしくみと生活支援技術 (10)排泄に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護	岩鼻 拓士	①	兼任
9. ころとからだのしくみと生活支援技術 (11)睡眠に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護 (12)死にゆく人に関連したころとからだのしくみと終末期介護	前川 あゆみ	⑤ ⑤	兼任 兼任
9. ころとからだのしくみと生活支援技術演習 (13)介護過程の基礎的理解 (14)総合生活支援技術演習	岩間 千恵子	① ①	兼任 兼任
9. ころとからだのしくみと生活支援技術 (14)総合生活支援技術演習	板澤 潤	①	兼任
10. 振り返り (1)振り返り (2)就業への備えと研修終了後における継続的な研修	上野 武夫	③ ③	兼任 兼任

- 注) 1 「担当科目（項目）」は、別紙1に定めるカリキュラムの内容毎に記載すること。
- 2 「要件番号」欄は、その科目（項目）を教授する者として、別紙4のいずれの要件に該当する者であるか、別紙4の各要件に付した番号（①～⑩）を記載すること。なお、当該要件については、「講師履歴」（様式例4）に明記してあること。
- 3 専任・兼任の区分は、申請者の機関の専任講師である場合のみ専任とすること。
- 4 実習を行う場合は、実習指導者について記載すること。